

がん検診

検診の種類	受診間隔	確認事項
肺がん・結核	年1回	<ul style="list-style-type: none"> ・6か月以内に血痰があった方は、医療機関を受診してください ・喀痰細胞診は、50歳以上で問診の結果必要な方のみご案内します
大腸がん	年1回	<ul style="list-style-type: none"> ・便をとった容器は、郵送できませんので各自で提出していただきます ・生理中や痔があるときは、結果が陽性になることがありますので別の機会をおすすめします
胃がん	2年に1回	<ul style="list-style-type: none"> ・前日の21時以降検査終了後まで、飲食不可（あめ、ガム、コーヒーなども不可） ・検査当日に糖尿病の薬（インスリンを含む）を使用している方は受診できません ・糖尿病以外の薬は朝6時までに少量の水で服用してください ・飲み物でよくむせる方は、バリウムが気管や肺に入る可能性があるため、受診できません ・日頃の血圧が180/110mmHg以上ある方は受診できません ・ひどい便秘症（検査当日すでに3日以上排便のない方）の方は受診できません ・検査当日にタバコを吸った方は、受診できません
飲食制限・服薬注意		
乳がん (マンモグラフィー)	2年に1回	〈禁忌〉妊娠中又は妊娠の可能性がある方、授乳中の方、豊胸手術を受けている方、ペースメーカーの装着、シャントの留置をしている方
子宮頸がん	2年に1回	<ul style="list-style-type: none"> ・生理中は正確な結果がでない可能性があります ・妊娠中の方は受診できません。妊婦健診受診券を用いて産婦人科を受診して下さい
HPV (ヒトパピローウイルス) 検査	—	<ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がんの原因となるウイルスの感染の有無を調べます ・子宮頸がん無料クーポン券対象の方は、無料で検査できます ・子宮頸がん検診の際に細胞を採取しますので、HPV検査単独では受診できません
乳がん (エコー)	—	・20～39歳の方、40歳以上でマンモグラフィーが禁忌の方が受診対象です。40歳以上でマンモグラフィーが禁忌でない方は、健診施設（P11）をご利用ください

がん検診無料クーポン券を送付します

下記に該当する方は、5月中に子宮頸がん、乳がん、大腸がんの無料クーポン券を送付します。対象のがん検診を無料で受診できますので、受診の際に無料クーポン券をご持参いただき、クーポン利用の旨をお伝えください。詳しくはQRコードからご覧いただけます。



女性のクーポン		男性のクーポン	
<p>年度末年齢</p> <p>子宮頸がん検診</p> <p>21 → 平成15年4月2日～平成16年4月1日</p> <p>26 → 平成10年4月2日～平成11年4月1日</p> <p>31 → 平成5年4月2日～平成6年4月1日</p> <p>36 → 昭和63年4月2日～平成元年4月1日</p>	<p>年度末年齢</p> <p>子宮頸・乳・大腸がん検診</p> <p>41 → 昭和58年4月2日～昭和59年4月1日</p>	<p>年度末年齢</p> <p>乳・大腸がん検診</p> <p>46 → 昭和53年4月2日～昭和54年4月1日</p> <p>51 → 昭和48年4月2日～昭和49年4月1日</p> <p>56 → 昭和43年4月2日～昭和44年4月1日</p> <p>61 → 昭和38年4月2日～昭和39年4月1日</p>	<p>年度末年齢</p> <p>大腸がん検診</p> <p>41 → 昭和58年4月2日～昭和59年4月1日</p> <p>46 → 昭和53年4月2日～昭和54年4月1日</p> <p>51 → 昭和48年4月2日～昭和49年4月1日</p> <p>56 → 昭和43年4月2日～昭和44年4月1日</p> <p>61 → 昭和38年4月2日～昭和39年4月1日</p>

※生活保護世帯の方は、地区健診会場でのがん検診（肺がん・胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん）については、無料で受診できます。詳しくは健康課にお問い合わせください。